

ロサンゼルス・エンゼルス、 Vantageの導入でワークフローを効率化 ファン体験にホームランを連発



INTRODUCTION

MLBロサンゼルス・エンゼルの本拠地であるカリフォルニア州アナハイムのエンゼル・スタジアムはテクノロジーを積極的に活用し、ファン体験の向上、運営効率の改善、そしてモダンなスポーツ&エンターテインメント会場としての地位を維持しています。エンゼル・スタジアムのテクノロジーの活用は、近代的なスポーツ施設がいかにファン体験を向上させ、同時に運営効率を改善できるかを示しています。特に、スタジアム内の複数のビデオディスプレイボードにおけるコンテンツの取り込みや表示に関する技術ソリューションは注目に値します。外野に設置された2つの大型ディスプレイを含むこれらのシステムにより、ダイナミックなコンテンツを効果的に披露し、球場体験全体をインタラクティブかつ魅力的なものへと変革しました。

THE CHALLENGES

エンゼルスは、スタジアムのビデオディスプレイに表示される試合やスポンサーのコンテンツの準備と表示を自動化するために、時間のかかる手作業を排除することを検討していました。そこに求められている効率化を実現するには、以下の複数の課題を克服する必要がありました。

- **プロキシ生成とトランスコーディングの遅さ**：既存のメディア資産管理（MAM）システムは十分な速度が得られず、重要なタスクの自動化も実現されていませんでした。
- **表示ルールの順守**：MLBの規定では、競技場内のビデオボードに表示されるコンテンツには厳しい要件が定められており、これらの規定に確実に準拠することが求められます。（例：白の使用）
- **音声レベルの不統一**：音声は常に後回しにされがちですが、異なるソースからのコンテンツの音声の問題を回避するためには正規化が必要です。
- **面倒な手動のアスペクト比調整**：各ビデオボードには独自のコーデックとコンテナ仕様があり、表示されるコンテンツはそれに応じてサイズ調整とエンコードが必要です。
- **複雑さ**：ソリューションは技術スタッフと非技術スタッフの両方にとって使いやすいものでなければなりません。



THE SOLUTION

Telestream Vantageは、まさにこのような課題に対処するために使用されている技術です。スタジアムのニーズに比べ、Vantageは多くの利点をもたらしました。

- **高速かつ効率的**：Vantageは、コンテンツプロキシ生成とトランスコーディングの手動プロセスを完全に自動化し、以前のソリューションよりも大幅に高速化しました。
- **自動化されたワークフロー**：リソースを大きく割いていたプロセスが、テクノロジーの使用により自動化されました。MLBの規定に準拠するためにビデオボードのコンテンツにLUTを適用する、オーディオレベルを標準化する、アセットの名前を変更する、そして、さまざまなビデオボードのユニークなアスペクト比とサイズに合わせてすべてのコンテンツを調整するといった作業は、すべてVantageのワークフロープロセスによって自動化されました。
- **使いやすさ**：Vantageは、ビデオ制作、チケット販売、スポンサーシップ、コミュニティなど、複数の部門にわたる技術スタッフおよび非技術スタッフによって使用されています。

THE RESULTS

Vantageは、チームのコンテンツワークフロー全体の効率を大幅に向上させました。一番のヘビー・ユーザーであるビデオ制作チームはスポンサーからコンテンツを受け取るタイミングや状態に関わらず、コンテンツのトランスコードをより効率的に管理できるようになりました。

コンテンツの取り込みと表示プロセスを合理化することで、スタッフの作業負荷が軽減され、よりクリエイティブなコンテンツ戦略が可能になりました。

Vantageの柔軟性により、ワークフローの変更をより迅速に実施でき、スタジアムのニーズや機会の変化に合わせてシステムの拡張が可能になりました。プロセス効率の向上とダイナミックなコンテンツ表示により、新たなスポンサーシップや広告収入の可能性が生まれています。

「スタッフを増員する代わりに、1人のスタッフにコンテンツ管理に半分の時間を費やしてもらい、残りの半分の時間はより重要なクリエイティブな作業に充ててもらっています。Vantageは、すべてのオーディオおよびビデオ入力を適切に正規化してくれます。そのため、誰がコンテンツを作成しても、常に正しく再生されます」

エンゼルス・ベースボール、放送技術マネージャー、ザック・アップルゲイト氏



「Vantageが人の代わりに面倒な管理業務を行うことで、少なくとも1人分のフルタイムの仕事を削減しています。とりわけ、人々の確認作業の負荷を解消しています」

エンゼルス・ベースボール、放送技術マネージャー、ザック・アップルゲイト氏

THE FUTURE

エンゼルスは、より高度なオーディオオプションの構築、メタデータを活用した選手写真の利用、ファイル処理をさらに合理化するためのワークフローインテグレーションの追加など、Vantageの活用をさらに拡大していく予定です。Telestream Vantageの活用により、試合中のスタジアム全体の雰囲気は向上し、ファンを惹きつけ、スポンサーシップの機会も増加しました。テクノロジーが進化し続ける中、エンゼルススタジアムは、観客に提供する球場体験を最適化させ、さらに改善していくための態勢が整っています。

ABOUT VANTAGE

Vantageは、高品質なメディア処理とワークフローの自動化に関するあらゆるニーズを管理できる、世界をリードするプラットフォームです。急速に進化する今日のメディア環境の課題に対応するために設計されたVantageは、堅牢で高度なプロフェッショナル・ツールと直感的なインターフェイスにより、コンテンツ制作と配信のプロセス全体を合理化し、高速な処理時間で優れた品質を実現します。Vantageは、クラウド、ハイブリッド、オンプレミスのいずれのプラットフォームにも柔軟に対応しています。

仕様は変更される場合があります。Telestream および Vantage は Telestream, LLCの登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。著作権 2024 Telestream, LLC.無断複写・転載を禁じます。